

大阪府立産業館新築工事概要

設計 大阪府營繕課
施工 新工務所

位 置 大阪府東區豊後町 大阪府立貿易
館構内

延 坪 2779平方米61 (地下一階地上四階
屋階付)

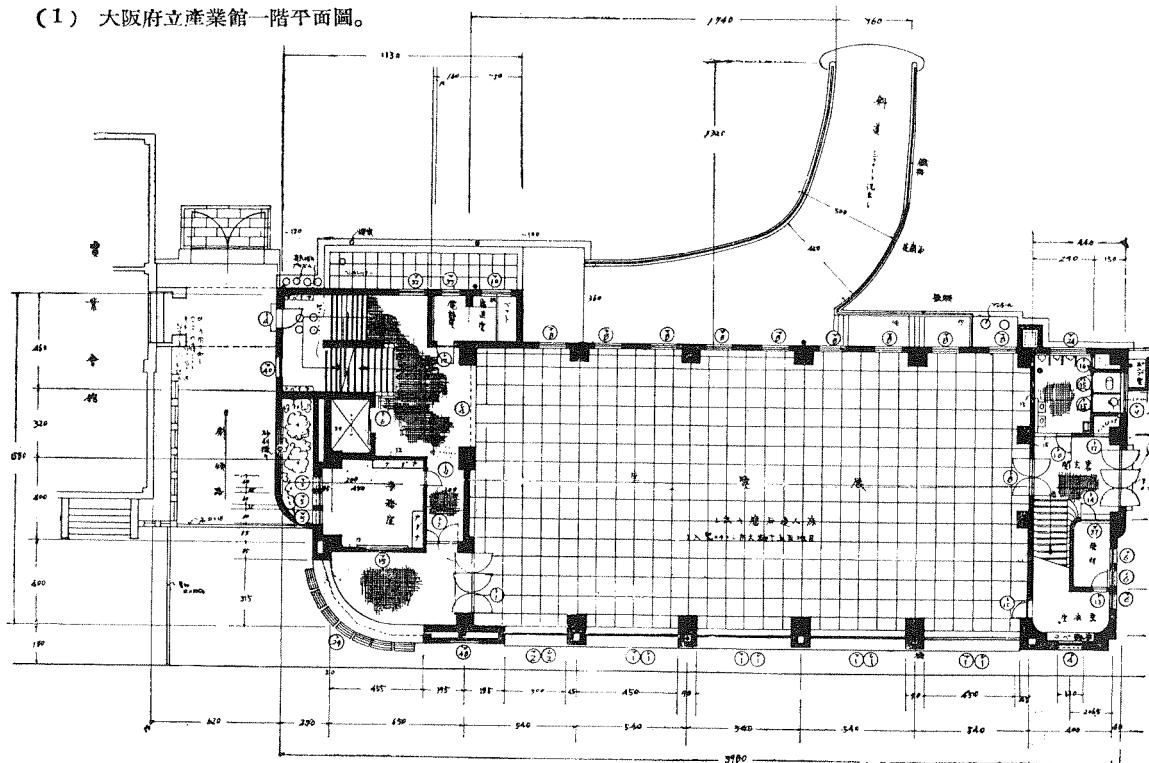
軒 高 18米42

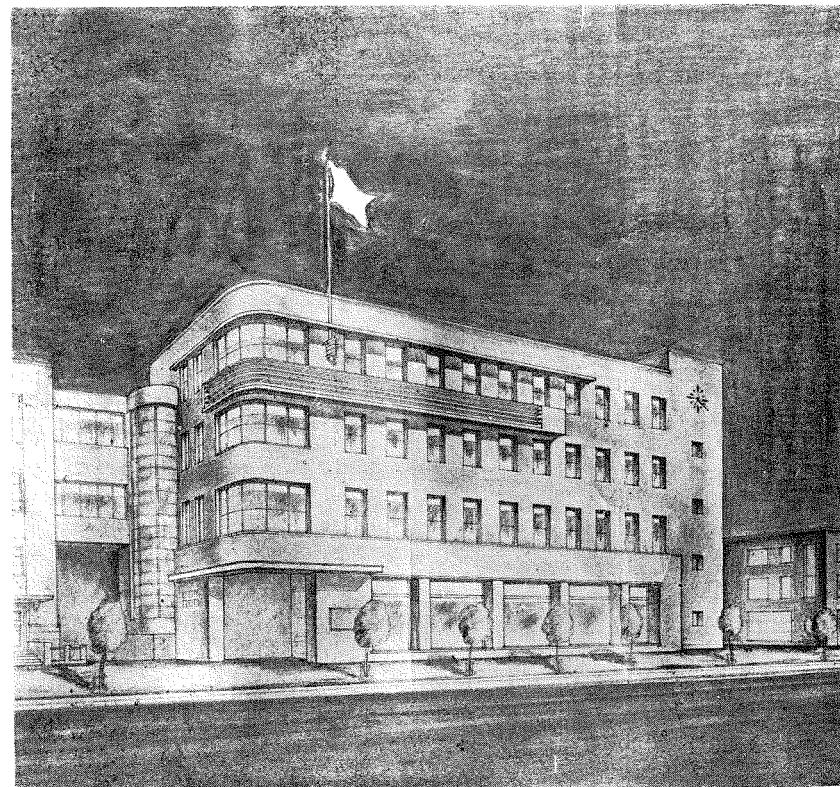
工 期 起工昭和9年8月 竣功昭和10年
12月(豫定)

設計大要 新装なれる幹線道路松屋町筋の廣
路に東面し南隣して大阪府立實業會館あ
り2,3階を渡廊下を以て連絡し府立貿易
館と相倚て産業發展の中心建物としての
機能を發揮せしむ。1,2階は主として展

覽室とし府下製產品の陳列及商品見本市
會場として使用せらる1階の道路面は大
なる陳列飾窓とし陳列臺は常置せるもの
とせず取外し自由なるものとし採光、通
風には特に考慮せり、大玄關は東南隅に
設け商業中心地本町側よりの出入に便
す、玄關脇外壁及玄關正面の壁面より掲
示板を設け時々の催物の掲示をなす、之
の外1階より展覽會場事務室、監視人更
衣室、受付室、宿直室を設け2階には特
別室を設け貴賓及特別陳列場に使用す、
3,4階は小間に仕切主として府下産業組

(1) 大阪府立産業館一階平面圖。

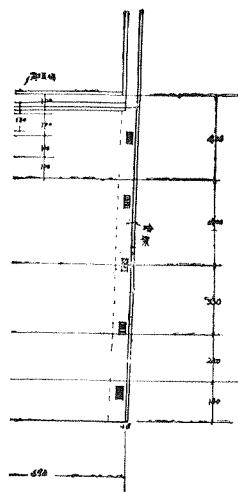




(2) 大阪府立産業館正面圖。

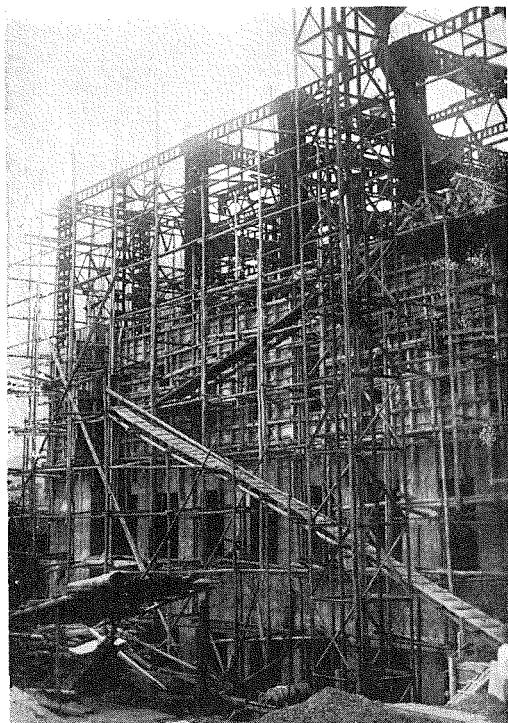
合の事務室として貸與し府下産業組合統制に便し之の室數16あり、他に館長室、應接室、産業館事務室、電話交換室、湯沸室、集合室あり、屋階より昇降機械室、調理室及喫茶室を設け休憩、用談の用に供す。地階は主として倉庫とし荷解場を附設しこゝには北側道路より傾斜路により自動車の出入を自由にし荷物を搬出入し得る設備とす、其他汽灌室、淨化槽、小使室、浴室等あり。

本建物の平面計畫諸設備はいづれも其使用目的に適應する工夫をなし意匠は虚飾を避け實質本位のものとなす。



構 様 明快なる近代式
構 造 基礎は現場詰鐵筋コンクリート抗打ち鐵筋コンクリート造、鐵骨鐵筋コンクリート造とし間仕切は3、4階の小間仕切を木造ラス張とせる外總て鐵筋コンクリート造となし構造設計に就いては特に安全性と經費節減に對しては充分考慮せられてある。

外 裝 正面及南面は下層萬成石本磨き上部2階にて人造萬成石磨ブロック張り其他北面共頂部までクリーム色モザイクタイル張り、4階窓下に鐵製亞鉛鍍の手摺あり、一階飾り窓は真鍮製ブロンズング仕上の枠を取付けスチールシャツターを附す、其他窓は鐵製上下開とし出入口も鐵製とす、屋上は床セメントタイル敷き、扶壁は人造石研出し及モルタル塗りとす。



(3) 鐵骨組立を了りコンクリート工事中。

内装 1. 大玄関は床モザイクタイル張り、壁人造石磨きブロック張り、天井プラスターべンキ塗り仕上げ

1. 1階展覧室床人造石磨き出し、2階檜フローリングフロック敷き、壁プラスター水性塗料塗り、天井テツキス張り水性塗料塗り仕上

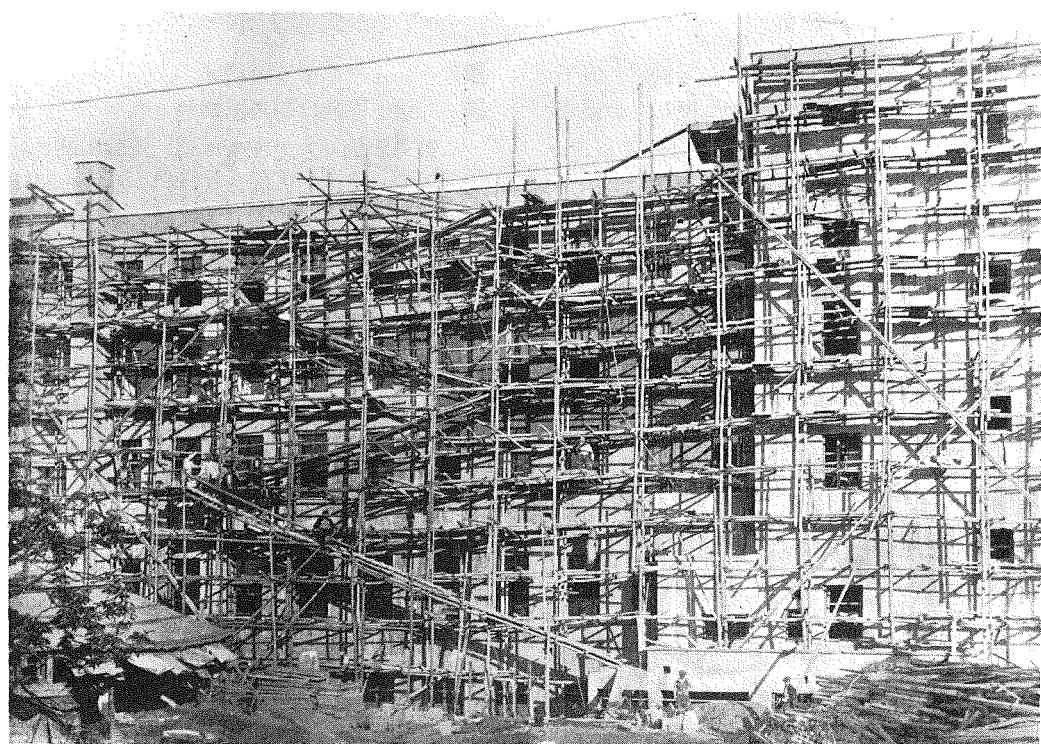
1. 大廣間床モザイクタイル張り、壁人造石磨きブロック張り、天井プラスターべンキ仕上

1. 2階特別室、床檜フローリングブロック張り、壁、紙張り、天井テツキス張り水性塗料塗り仕上、ファイヤープレス大理石張り

1. 其他各室及事務室、床檜フローリングブロック張、壁腰プラスターべンキ塗り、天井四階テツキス張り其他ヤマトウォール塗り

1. 階段室、床段鼻真鍮及磁器ノンスリップ

(4) 竣功近き産業館（背面）





(5) 一階陳列室。

ア取付蹴上踏面共人造石磨き出し一部
踏面リノリューム敷き、腰ベンキ塗壁
天井プラスチック塗り一部ベンキ塗り
1.廊下床檻フローリングブロック張り、腰
ベンキ塗り、壁天井プラスチック塗り
1.喫茶室床木モザイクタイル張、壁天
井プラスチックベンキ塗り
1.便所床タイル張、壁プラスチック塗り
大間仕切入人造石磨きブロック、天井メ
タルシーリング張り
1.地階は防水をモルタル防水工法による
内防水である、床壁は總て防水モルタ
ルを塗り、其の上に保護モルタル及場
所により人造石研出しプラスチック塗り
とす、倉庫は天井をセメント一口ハ
キ仕上とし賃所には金をかけざる経費
節約の一端を表はしてゐる。

諸設備

昇降機 積載量1,200kg昇降速度毎分60m

のもの、1基を設備す。

消火栓 各階要所に消火栓1箇所宛設備
給水給湯 飲料、洗面、汽罐用共に市上水
道より供給を受く、給湯は飲料として各
階に瓦斯湯沸器により供給す

暖房 自動給炭機付低圧蒸氣汽罐によ
る直接暖房とす、尙實業會館の汽罐も同
所に設置し経費の節減をなす。

電気 電話は局線5、私設線30回線を
交換する設備とし、各室に卓上電話を設
置す、電灯は各室充分なる照明度を與へ
るものとし展覽室には特に床及壁に差込
栓を設け要所の局部照明をなさしむるものとす、外部にも必要に應じ照明し得る
様差込栓を要所に備ふ。其他各室に電氣
時計、電氣扇用差込栓を設備す。

設計 大阪府營繕課

施工 新工務所

鐵骨鐵筋工事 内藤鐵工所